

navigation

沿岸部一斉津波避難訓練を行います

📍危機管理課 防災係 ☎0978-62-1802

津波浸水が予想される行政区のうち、海拔8m以下にお住まいの方を対象にした避難訓練を実施します。

訓練当日は、**市内にいるすべての方**の携帯電話に避難を促すための「**緊急速報メールを送信します**」。避難訓練の対象でない方も、いざという時のためにメールの受信確認をお願いします。

【日時】 11月6日(日)10時～ ※雨天決行

●緊急速報メールとは

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報などの緊急情報を、杵築市内の全ての方の携帯電話にメールで提供するものです。



navigation

「杵築市城下町保存基金」に募金をお願いします

📍文化・スポーツ振興課 ☎0978-63-5558

《11月1日～7日は文化財保護強調週間です》

「杵築市城下町保存基金」は、昭和60年に歴史的建造物の保存・修復や城下町の保存対策に必要な事業等の事業費の基金として積み立てることを目的として設立されました。

杵築市は、城下町として大変すばらしい文化遺産を多く残していますが、中には惜しまれながらもその姿を消し去ろうとしているものもあります。市では、これまで多くの方にご協力いただいた基金を活用し、そのような歴史的建造物の修復等を行い、個性豊かな町並みづくりに努めています。

今後とも風情ある町並みを後世に守り伝えるため、積極的な保存活動に取り組んでいきたいと考えています。みなさまの募金へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

※本寄付金は、所得税法および法人税法の寄付金控除に該当します。

【募金箱設置場所】

杵築市役所本庁舎、市内各文化施設、金融機関など 全25箇所
※文化・スポーツ振興課でも随時受付中です。



navigation

杵築市嘱託員を募集します

📍文化・スポーツ振興課 ☎0978-63-5558

主任文化財調査員

- 【募集人数】 1人
- 【任用期間】 平成28年12月1日～平成29年3月31日（更新される場合があります。）
- 【業務内容】 埋蔵文化財発掘調査・遺物整理作業
- 【勤務場所】 文化財資料室（杵築市大字杵築4番地8）、埋蔵文化財発掘調査現場
- 【勤務条件】
 - 報酬……月額240,300円（平成28年4月1日現在）
 - 諸手当……通勤手当、時間外勤務手当等の支給あり
 - 休暇……勤務期間に応じ年次有給休暇が取得できます。
 - 勤務時間……1日7時間勤務
 - その他……法定の社会保険制度が適用されます。

【応募資格】
大学において考古学または日本史を専攻し卒業した者。ただし、日本史を専攻した者については埋蔵文化財発掘の行政経験を有する者

【申込方法】
「履歴書（市販可）」を下記申込先に郵送または持参してください。

【申込期限】 11月18日（金）〔必着〕
【試験日および試験内容】 11月下旬を予定（面接）
【申込・問い合わせ】
〒873-0014 杵築市大字本庄2005番地
杵築市教育委員会 文化・スポーツ振興課〔担当〕平川

navigation

平成29年版 県民手帳を販売します

📍政策推進課 統計係 ☎0978-62-1804

- 【販売日】 11月上旬から
- 【販売場所】
 - 〔本庁舎〕 2階 政策推進課
 - 〔山香庁舎〕 1階 山香振興課
 - 〔大田庁舎〕 1階 大田振興課
- 【販売方法】 現金引換
- 【販売価格】 大型(14.9cm×8.9cm) 600円〔税込み〕
※今年は大型のみの販売です。
※売り切れの場合については、ご了承ください。



navigation

杵築市臨時的任用職員を募集します

📍市民課 介護保険係 ☎0977-75-2402

介護認定調査員

- 【募集人数】 1人
- 【任用期間】 平成28年12月1日～平成29年3月31日
- 【業務内容】 介護認定調査業務
- 【勤務場所】 山香庁舎
- 【勤務条件】
 - 報酬……日額10,400円
 - 諸手当……通勤手当、時間外勤務手当等の支給あり
 - 勤務時間……8時30分～17時（土・日曜日、祝日を除く）
 - その他……法定の社会保険制度が適用されます。

【応募資格】
介護支援専門員、保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士のうちいずれかの資格をもつ者

【申込方法】
「履歴書（市販可）」を下記申込先に郵送または持参してください。

【申込期限】 11月22日（火）〔必着〕
【試験日および試験内容】 11月下旬を予定（面接）
【申込・問い合わせ】
〒879-1307 杵築市山香町大字野原1010番地2
市民課 介護保険係

navigation

第3回 杵築市立病院在り方検討委員会

📍医療政策課 ☎0977-75-2403

【日時】 11月29日（火）18時
【場所】 杵築市健康推進館 運動指導室
【傍聴手続き】

- 会議は公開しますので、傍聴が可能です。
- 希望者は、下記のとおり事前申込みをお願いします。
- 受付期限 11月8日（火）～21日（月）まで
- 定員 40人（希望者多数の場合は抽選）
- 申込先 〔山香庁舎〕 医療政策課
☎ 0977-75-2403 / FAX 0977-75-1314

【その他】
会議の議事概要等は、後日、市公式ウェブサイトにて公開します。

杵築市長 永松 悟
安心して徘徊
認知症の人に優しいまちづくりを進め、「大牟田モデル」として全国的に有名な大牟田市ですが、先月、その大牟田市で九州市長会が開催されました。行政視察の中で、12年前から毎年「徘徊模擬訓練」を実施している女性リーダーから、直接お話が聴けました。

初めの3回目まで地区の皆さんは「見て見ぬ振り」でした。しかし「認知症の本人を家族に任せるのではなく地区全体で支えることが絶対に必要」と地道に住民や企業に参加を依頼。4回目以降は参加者が増え続け、今では市民の意識が変わり、行政と民間が一緒になって「安心して徘徊できるまちづくり」が行われている。

市長室から Vol.30

「すぐに忘れてしまう。いつも娘に叱られる。役に立って迷惑ばかりかけて申し訳ない。もう消えてしまいたい」「服の着方や、トイレの場所がわからなくなる。一人でできない。辛い」「認知症になっても変わらぬ声掛け、同じように接してくれる友達がいる。宝物です」「認知症だけれど働いて地域の役に立ちたい」

認知症の本人が語る
一方、スコットランドをお手本に、日本でも認知症の人の思いを聴き、支援に生かす動きも始まっています。

「われていきます。二人の百歩より百人の一步」これが彼女のモットー。理念の大切さを学びました。